CentreCOM AR001BPU
AR100用バッテリーパックユニット
取扱説明書

このたびは、CentreCOM AR001BPU・バッテリーパックユニット（以下、本製品と略します）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●本製品をご使用前に必ず本書をお読みください。
●本書は本製品とともに保管してください。

――安全にお使いいただくために――

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

☆お知らせ☆
・本製品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
・本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・本製品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
・本書の内容を無断で転載することは禁止されております。
・本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターへお申しつけください。
・この取扱説明書、ハードウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

J613－M2932－00 Rev. A 990625

⚠警告

●本製品はCentreCOM AR100以外の装置に絶対に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
●電池は新品の同一メーカー製のアルカリ単3乾電池をご使用ください。使用済みの電池、落下などによって変形した電池、メーカー、種類の異なった電池を混在して使用しないでください。電池の液漏れ、破裂、火災のおそれがあります。
●電池は（＋）・（－）の極性を間違わないように入れてください。極性を間違ってご使用になると、電池の液漏れ、破裂、火災のおそれがあります。
●電池は消耗品です。ルータの安定動作のために、未使用の場合でも電池は1年ごとに新品に交換してください。また、使用済みの電池はすぐに本製品から取り出し、新品に交換してください。
●雷が発生しているとき、電池の交換を行わないでください。落雷により感電のおそれがあります。
●本製品から煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐに使用を中止し、煙が出なくなるのを確認して、弊社サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
●万一、本製品を落としたり、ケースを破損した場合は、すぐに使用を中止して、弊社サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
●本製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに使用を中止し、弊社サポートセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります
●本製品を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。また、改造は法律で禁じられています。
●異常音がしたものを使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐに使用を中止し、弊社サポートセンターに修理をご依頼ください。
●ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
●ぬれた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
●本製品の電源プラグに、ほこりが付着していないことを確認してからCentreCOM AR100に差し込んで下さい。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。
●本製品をCentreCOM AR100に接続した状態で移動しないでください。電源プラグ部が曲げ、ねじれ等の力により破損し、火災、感電の原因となることがあります。

⚠注意

●直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
●調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本製品の上にものを置かないで下さい。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
●振動、衝撃の多い場所に置かないで下さい。落下してけがの原因となることがあります。
●本製品の電源プラグをCentreCOM AR100に差し込むときは、確実に差し込んでください。電源プラグの先端に金属が触れると、火災、感電の原因となることがあります。
●本製品をCentreCOM AR100から外すときは、電源プラグに対して平行となるように外してください。曲げたり、ねじったりすると電源プラグが傷つき火災、感電の原因となることがあります。
●近くに雷が発生したときは、本製品から回線ケーブルを抜いて、ご使用を控えて下さい。落雷によって火災、感電の原因となることがあります。
●本製品を熱器具に近づけないでください。ケースが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。

1. 装置の概要

本製品は不意の停電の際にCentreCOM AR100を動作させるためのバッテリーパックです。CentreCOM AR100と接続して使用することにより、アナログポート、10BASE－Tポートに接続した装置の通話・通信が可能となります。（S/T点は通電・停電に関係なく使用できます。）
本製品をCentreCOM AR100以外の装置にはご使用にならないでください。

本製品のご使用にあたっては、別途単3アルカリ乾電池 6本が必要となります。

2. 主な仕様

項目	内容
装置名	CentreCOM AR001BPU・バッテリーパックユニット
相手接続装置名	CentreCOM AR100
使用電池	単3アルカリ乾電池 6本
使用可能時間	連続通話：約50分間（アナログ1ポートの場合） 10BASE－T：約2時間（アナログ未使用の場合） ※使用可能時間は電池新品、常温の状態で使用した場合の時間の目安です。ご使用になる電池メーカにより多少のズレがある場合があります。
出力電圧	DC9V（ただし、電池新品で常温の場合）
インタフェース	電源入力ポート ケーブル付電源プラグ
外形寸法（mm）	約108（W）×56.5（D）×63（H）
ケーブル長（mm）	約1800
重量	約0.2kg（ただし、電池は含まず）

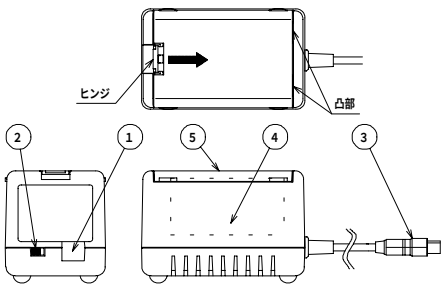
※発信・着信・通信が不安定になったら、新品の電池に交換して使用してください。

3. 付属品

・バッテリーパックユニット（本体）
・取扱説明書（本書）
・製品保証書
・お客様インフォメーション登録カード
・シリアル番号シール
※単3アルカリ乾電池 6本は別途お買い求めください。

4. 各部の名称

本製品の各部の名称を以下に示します。



品番	各部名称	内容
1	電源入力ポート	CentreCOM AR100 の電源アダプタコード差込口と同じです。CentreCOM AR100 電源アダプタのプラグをここに差し込んでください。
2	電源切替スイッチ	CentreCOM AR100 への電力供給元を切替えます。停電時はスイッチを“停電”モードにセットしてください。
3	電源プラグ	CentreCOM AR100 の電源アダプタコード差込口（DC IN）に差し込んでください。
4	電池ホルダ	単3アルカリ乾電池を6本収納します。電池の極性は電池ホルダに表示されています。（必ず、6本使用してください。1本でも足りないと使用できません。）
5	電池カバー	電池ホルダを本体装置から脱落させないためのカバーです。必ず装着した状態で使用してください。カバーを外す場合、ヒンジを矢印の方向に押しながら持ち上げてください。取付時は、ヒンジと反対側の凸部を本体装置に引掛け、ヒンジ部を上から押込んでください。

⚠注意

●本体装置から電池ホルダを取り出す作業は、慎重に行ってください。ホルダに接続されているケーブルが断線する恐れがあります。
●電池カバーのヒンジ部に無理な力をかけると破損する恐れがあります。
●電池カバー取付の際、電池ホルダをあらかじめヒンジ部側に寄せて取付てください。これを行わないとカバーがホルダに接触し破損する恐れがあります。

5. 接続方法

以下の手順で本製品と CentreCOM AR100 を接続してください。

（注：本作業を行う前に、電源切替スイッチが「通電」モードになっている事を確認してください。）

1. 本製品に電池6本を実装します。（4. 各部の名称の内容を参照してください。）

（1）電池カバーを外し、電池ホルダを引き出します。
（2）電池ホルダに単3アルカリ乾電池 6本を実装します。
（3）電池ホルダをもとの位置に実装します。このとき、ケーブルを断線させないよう注意してください。
（4）電池カバーをもとの位置に実装します。

（注：コンセントより電力が供給されている状態であれば、電池が入っていなくとも CentreCOM AR100 はご使用になれます。停電時のご使用時のみ、電池が必要となります。）

2. 本製品と CentreCOM AR100 を接続します。

（1）CentreCOM AR100 の電源コード差込口に本製品の電源プラグを差込みます。

3. 本製品と CentreCOM AR100 電源アダプタを接続します。

（1）本製品の電源入力ポートに CentreCOM AR100 電源アダプタの電源プラグを差込みます。
（2）CentreCOM AR100 電源アダプタの回線ポートに回線ケーブルを差込みます。
（3）CentreCOM AR100 電源アダプタをコンセントに差込みます。

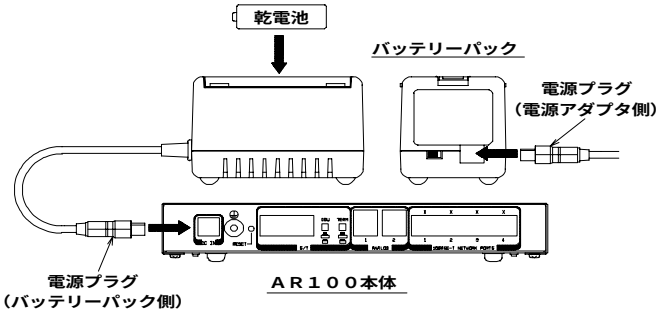
4. CentreCOM AR100 を使用します。

（1）**通常使用の場合**（コンセントから電力供給されている場合）
電源切替スイッチのモードを「**通電**」にして使用してください。この場合、電力がコンセントより供給されているため、電池の電力消耗はありません。但し、停電モードで使用された場合、たとえコンセントから電力供給を受けていても電池による駆動となり、電池が消耗してしまうのでご注意ください。

（2）**停電使用の場合**
電源切替スイッチのモードを「**停電**」にして使用してください。CentreCOM AR100 電源アプタがコンセントに差込まれた状態でも抜かれた状態でも使用可能です。

⚠注意

●本製品の使用中に電池にさわらないでください。表面が熱くなっているので、やけどの原因となることがあります。
●本製品の使用時、パフォーマンスの低下等により電池交換する場合は電池の表面温度が下がったことを確認してから交換してください。



6. 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、以下の内容を確認してください。

（1）単3アルカリ乾電池 6本が電池ホルダの中に正しい極性で収まっているか？
（2）電池ホルダの端子からケーブルが外れていないか？または、正しく接続されているか？
（3）電池が古くないか？
（4）CentreCOM AR100 の電源アダプタコード差込口に本製品の電源プラグが確実に差し込まれているか？
（5）CentreCOM AR100 のアナログ、10BASE－T、S/Tポートからケーブルが外れていないか？
（6）本製品の電源入力ポートに電源 CentreCOM AR100 アダプタのプラグが正しく接続されているか？
（7）電源切替スイッチのモードが間違っていないか？

※（1）～（7）をすべて満たしたうえで動作がおかしいと思われる場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

7. 保証

本製品に付属している「製品保証書」と製品保証規定」をお読みになり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、当社「お客様インフォメーション登録係」までご返送ください。「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない場合、修理や障害発生時のサポートなどが受けれられません。

●保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含みまたこれらに限定されない）については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

8. ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、AR100・取扱説明書・巻末の「調査依頼書」をコピーしたものに本製品名「AR001BPU」、シリアル番号（本製品底面）をご記入の上、下記の番号までFAXしてください。記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入にあたって」をご覧ください。

Tel：**0120－860－772**
月～金（祝・祭日を除く）10：00－19：00
土（祝・祭日を除く）10：00－17：00

Fax：**0120－860－668**
年中無休24時間受け付け